

同志社大学社会福祉教育・研究支援センター
社会貢献支援プロジェクト
主催

2009年

6月13日

土曜日

「新たな福祉サービス」の 持続可能な発展

先進地の地域福祉計画に学ぶ

● シンポジスト

乾光哉氏（伊賀市社会福祉協議会） 須田敬一氏（松江市社会福祉協議会）
西いく子氏（都城市社会福祉協議会）

● 指定討論者

勝部麗子氏（豊中市社会福祉協議会）

● 司会

上野谷加代子氏（同志社大学）

● 日時・場所

6月13日（土）午後13時30分～午後16時30分
同志社大学新町キャンパス（溪水館1階会議室）

● 開催趣旨

地域福祉計画策定においては、住民参加が重視され、全国各地で様々な取り組みがなされてきました。しかし、一方でそうした参加の結果、「実際に何が変わったのか」は、あまり問われてこなかったのではないのでしょうか。本シンポジウムでは、「地域福祉先進地」として注目されてきた地域から、計画の策定と実施において中心的役割を果たしてこられた4名の方をお招きし、「新たな福祉サービス」の開発と制度化、そしてその持続可能性を検証します。

● 参加費・定員

参加費：2,000円（当日シンポジウム終了後、会場にて茶話会を予定しております。費用は参加費に含まれます。また、大学院生の参加費は無料です。）

定員：定員は40名です（先着順）。参加を希望される方は、メールにてお申し込みください。

申込先：山本香織（同志社大学大学院・上野谷研究室） dsi0105@mail2.doshisha.ac.jp